

名古屋大学アイソトープ総合センター・講師 公募要領

1	募 集 件 名	講師の公募
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	所 属	名古屋大学アイソトープ総合センター
4	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <p><業務内容></p> <p>放射線・放射性物質に関する研究・教育もしくは放射線・放射性物質を用いる研究・教育を行う。なお、本センターは学内共同利用施設であるので、以下の業務に意欲的に取り組む人材を求めます。</p> <p>(1) RI、X 線等に関する全学教育訓練(日本語・英語)および全学放射線安全管理</p> <p>(2) アイソトープ総合センターの放射線安全管理及び機器の保守</p> <p>(3) アイソトープ総合センターの行う全国研修会の企画及び実施</p> <p>(4) アイソトープ総合センターの行う共同研究</p> <p><担当授業科目></p> <p>全学教育科目</p> <p>（変更の範囲）</p> <p>東海国立大学機構が指定する業務</p> <p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <p>[募集人員] 講師・1名</p> <p>[着任時期] 2025年10月1日以降のできるだけ早い時期</p>
5	募集研究分野	放射線に関する科学全般
6	勤 務 形 態	<p>常勤（任期あり。2031(令和13)年3月31日まで。）</p> <p>契約の更新可能性：無</p> <p>試用期間：あり（採用日から6か月）</p>

7	応募資格	学位（博士）を有し、3年以上の放射線取扱経験を有すること。第1種放射線取扱主任者免状を有していること、または、第1種放射線取扱主任者試験に合格していること。就任後は、第1種作業環境測定士の免状及びエックス線作業主任者の資格も併せて取得すること。
8	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・ 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・ 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・ 休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・ 加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・ 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年4月21日～2025年6月20日17:00（日本時間、必着）
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募書類（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 履歴書 (2) 業績目録（口頭発表、競争的資金の取得状況を含む） <ul style="list-style-type: none"> ①目録は、研究論文、解説・総説、プロシーディング等に別葉とすること。本人の氏名に下線を付すこと。目録は現在より遡る年順に纏めること。②研究論文は査読の有無により分類し、別葉とすること。③主要論文の別刷又はコピー（5編以内） (3) 広い意味での放射線安全管理及び教育に関する経験：RI、X線、加速器、核燃料など。 (4) 研究の概要、抱負（1000字以内） (5) 教育及び放射線管理に関する抱負（1000字以内） (6) その他、選考に役立つ情報（学会活動および社会貢献、受賞、特許、など） (7) 本人について問い合わせのできる人の氏名および連絡先3名以内。（電

		<p>子メール、電話番号)</p> <p>(8) 類型該当性の自己申告書 ([11 その他]参照)</p> <p>以上の書類を pdf にまとめて圧縮 (zip 形式) し、応募期間内に eメールの添付ファイルにて送付先アドレスに送付してください。メールのタイトルは、「アイソトープ総合センター講師応募 お名前」としてください。</p> <p>ファイルサイズは全体で、100MB を超えないようにして下さい。やむを得ず超えてしまう場合は、複数のメールに分割し、その旨を明記して下さい。</p> <p>送付先：shibata.michihito.r7[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp [at]を@に代えてください</p> <p>・ 問い合わせ先</p> <p>名古屋大学アイソトープ総合センター センター長 柴田理尋</p> <p>(052-789-2569、shibata.michihito.r7[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp)</p> <p>[at]を@に代えてください</p>
		<p>[選考内容 (選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書類選考の上、必要に応じて、アイソトープ総合センターにおいて必要とされる教育・研究についての提案やアイデアのプレゼンテーションを行って頂きます。 ・ 面接の対象、及び、採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名古屋大学は業績 (研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。) の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・ 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 <p>(ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト)</p> <p>https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <p>(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB 推進宣言)</p> <p>https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。

	<ul style="list-style-type: none">・ 面接に要する交通費は支給しません。・ 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法) に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下の URL から取得してください。 https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/
--	--